

稿 寄

# 山古志に学ぶ、人の力・地域の力

小田原市長 加藤憲一

ハイチの被災地の様子、  
救済 復旧活動が直面する  
様々な困難などの報道に、  
多くの市民の皆さんが心を  
痛めていると思います。そ  
して、大地震への備えが不  
可欠な小田原のことを案じ  
ておられることでしょう。  
阪神淡路大震災以来、国  
内でも数度の大地震が発生  
していますが、小田原にお  
ける災害への備えを考える  
時、私の脳裏にはいつも旧

・山古志村（現在の長岡市  
山古志地区）の皆さんの姿  
が浮かびます。  
新潟県中越地震のあと、  
私は3日間、旧川口町へポ  
ランテア活動に入ったこ  
とが縁で、山古志の方と  
今も交流を続けています。  
地震発生から昨年10月で5  
年が経過しましたが、その  
復興への歩みに、人間の逞  
しき、地域の大切さを、私  
はつくづく感じています。

地震発生の際夏に山古志  
を訪ねましたが、山が動き、  
大地は割れ、田畑は崩れ去  
り、家屋の多くは倒壊。共  
に生きてきた牛や鯉を救う  
こともできず、変わり果て  
た故郷の姿を前にした山古  
志の人々の胸中を思う時、  
私は言葉を失いました。

しかし、全村避難をした  
長岡市の仮設住宅から通い  
ながら、山古志の人たちは  
故郷の復興に向け、そして  
村での生活の再生に向け、  
励まし合い支え合って来ま  
した。田畑を直し、鯉のい  
けすに水を引き、牛を連れ  
戻し、村祭りを再興し……  
村は見事に復興。それを支  
えたのは、郷土への深い愛  
情と、人間としての生きる

力、そして地域の絆です。  
私たちが今取り組める防  
災対策は様々ありますが、  
最も大切なことは、地域で  
共に生きる人たちの絆を  
深め、地域作りを進めてゆ  
くことだと、山古志は教え  
てくれます。  
震災発生前から山古志と  
関わってきた橋本信一監督  
による5年間の復興の記録  
映画が3月上映されます。  
共に学びたいと思います。



## かとうけんいち

1964年小田原生まれ。小田原高校、京都大学  
法学部卒。経営戦略コンサルティング会社、  
民間教育団体、農業、オービックビル事務局長、  
有限会社あしがら総研代表などを経て、現在  
小田原市長を務める。妻と子ども2人の4人家族。

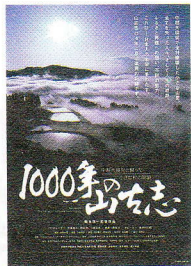
私が変わる・小田原が変わる  
おだわらを拓く力  
(加藤けんいち後援会)  
小田原市栄町2-13-1-2F  
TEL.0465-21-5260  
(月・水・金 10:00~17:00)  
<http://www.katoken.info>

小田原再生フォーラム

## 『1000年の山古志』上映

3/22(月・祝)小田原市民会館

おだわらを拓く力(加藤  
けんいち後援会主催の「小  
田原再生フォーラム」が3  
月22日(月・祝)、小田原  
市民会館小ホールで開催さ  
れる。12時半開場、13時開  
演。今回のテーマは「地域  
の力・住民の力」。中越大  
震災で崩壊した山古志村  
の復興のドキュメンタリ  
ー映画「1000年の山  
古志」が上映される。  
また、映画上映に先立  
ち、同作品の監督を務め



た橋本信一氏と加藤憲一市  
長による座談会も開かれる。  
料金は1,000円(中  
学生以下は無料)。チケッ  
ト取扱は伊勢治書店(本店、  
ダイナシティ店)、おだわ  
らを拓く力事務所、片岡美  
術店、クラフトえいと、ち  
えのわハウス、菜の花(小  
田原駅前店)、平井書店。  
問い合わせは、おだわら  
を拓く力 ☎(21) 526  
0 (月・水・金10時~17時  
・祝日除く)。  
☒ powers@mn.nifty.com